



【 「草の根サークル」からの寄贈 】

- 先日、「草の根サークル」という団体の方が来校されました。そして、「**地名の由来と伝説 井波地区**」という本を25冊、子供たちにふるさとを知ってほしいという願いから寄贈していただきました。今、図書室に置いてあります。
- 「草の根サークル」の方々は、郷土の歴史調査をされており、これまで井波に関する写真集や、井波にまつわる戦争や農村等に関する本を刊行するなどしてこられました。平成3、4年度に、南山見、山野、高瀬地区を調査し、その由来や地名にまつわる伝説を冊子にまとめられました。そして、平成5年4月から平成8年3月まで旧井波町の地名調査をして本を刊行され、それが今回寄贈していただいた本です。
- 中を見てみると、「八日町・六日町・三日町・・・・・・・・五領島・井波外五入会・杉谷」と、35の井波地区について、各地区の成り立ち、歴史や地名の由来等が、大変詳しく書かれています。これだけのことをよく調査されたものだと思います。約30年前に私が井波小学校に勤務していた4年間、「草の根サークル」の方々が常に調査されていたことになりませんが、私の知らないところで、このようなすばらしい活動をしておられたことに、感服いたします。
- 「あとがき」には、次の一節があります。
「今後も、草の根のように地域に根ざし、地域の良さを学び、次代にしっかりと継承するために、息の長い活動を地道に続けたいと思う。」
- 子供たちには、「ふるさと」を知ると同時に、この「**息の長い活動を地道に続ける**」精神を受け継いでほしいと思います。ありがとうございました。

